

會務報告

第 28 号 第 9 號 昭和 17 年 9 月

役員會

第 10 同理事會（昭. 17. 7. 27.）

出席者：草間會長、鈴木副會長、青木理事外 4 名、
中村書記長、小野寺庶務主任外 2 名

報 告

1. 西部支部幹事異動 渡邊寅雄君退任、岡田秀穂君新任
2. 大東亞建設調査委員會にクラ運河小委員會を設置し委員に次の諸君を依頼
久保田敬一君 青山士君 池邊稻生君
鈴木雅次君 山崎匡輔君 黒田靜夫君
福田秀夫君 小松雅彦君
3. 杠の支持力公式調査委員會報告案別紙（省略）
を青山委員長並に片平幹事より報告

議 事

1. 陸軍大學へ明治以前日本土木史を寄贈することとせり
2. 刊行物編纂（殊に外國文獻抄錄）に關する技術院懇談會に最上又は本間編輯委員の出席を乞ふこととせり
3. 中國四國支部より申出の廣島高等工業學校夜間部へ土木科設置陳情の件は保留
4. 杠の支持力公式調査委員會の事業終了に就き解散

第 6 同常議員會（昭. 17. 7. 27.）

出席者：草間會長、鈴木副會長、青木常議員外 7 名、
中村書記長、小野寺庶務主任外 2 名

報 告

1. 大東亞建設調査委員會委員に草間康二君を依頼
2. 日本出版文化協會に於て本會發行書籍の例外配給承認
3. クラ運河小委員會設置（理事會議事參照）
4. 杠の支持力公式調査委員會調査報告別紙（省略）

議 事

1. 杠の支持力公式調査委員會事業終了に就き解散
2. 入退會を別記の通り承認

總務部記事

第 4 同建設機械研究委員會主査會

出席者：本間第二部委員長、内林、伊藤兩主査、青木總務部長、中村書記長、小野寺庶務主任
協議事項

1. 高松宮殿下より本邦に於ける土木建設機械に關し過般内務省東京土木出張所長山下輝夫技師に御下問がありましたので山下技師は御奉答の際土木學會に於て建設機械研究委員會が設立されて居る旨申上げた處委員會の經過を報告せよとの御言葉がございました由 7 月 27 日本委員會に連絡がありました
奉答は急を要するので本日主査會を開き青木總務部長より経過説明、本間第二部委員長より奉答書類案に付説明を行ひ逐條審議の結果別紙（省略）の如く決定したり
2. 本委員會は毎月 2 回第 1 及び第 3 金曜日に定期に開催致すこととせり

懇 談 會（昭. 17. 7. 9.）

會 場：丸之内會館

出席者：青山士君、池邊稻生君、鈴木雅次君、山崎匡輔君、青木總務部長、山下東亞部長、小野寺庶務主任

クラ運河計畫に關し懇談の結果研究調査機關を設くことに意見の一一致を見たり

編輯部記事

第 8 同會誌編輯委員會（昭. 17. 8. 3.）

出席者：福田委員長、岡本、近藤、篠原、須ノ内、松戸、星野、本間、米屋各委員、瀬尾編輯主任
志村、豊谷、鈴木各監修

1. 第 28 卷第 7 號登載原稿の謝禮決定
2. 第 28 卷第 10 號登載原稿を決定

調査部記事

一般構造物コンクリート委員會（昭. 17. 7. 3.）

出席者：沼山委員長、内山委員外 6 名、深谷君

協議事項

1. 第5章第20條試験及び結果より第40條報告まで審議

水理公式調査委員會幹事會（昭. 17. 7. 7.）

出席者：安藝、本間兩幹事、福田、横田各委員、内田
嘱託

協議事項

1. 部會草案に対する疑點に關しての最後討議
2. 記號に對する決定
3. 発行に對する形式の問題の討議
4. 委員會報告書に對する討議

杭の支持力公式調査委員會（昭. 17. 7. 8.）

出席者：青山委員長、金森、森田、黒田、當山各委員、
小野寺庶務主任

協議事項

1. 幹事會に於て作成せる報告書案を検討し一部の字句を訂正、最後決定案とし會長に報告することをせり
2. 本委員會の事業も一應終了したものと認むるを以て理事會の意向に依り本事業を打切ることに申合せたり

東 亞 部 記 事**第3回大東亞建設調査委員會講演會**

（昭. 17. 7. 17.）

會 場：帝國鐵道協會

講 演：

1. マレー方面観察談 内務技師 井關正雄君
2. マレー方面観察談 鐵道技師 小宅習吉君
3. ビルマ事情

日本水道株式會社専務取締役 福島 弘君

出席者：草間委員長、青木委員外32名、新井前役員外3名、中村書記長、小野寺庶務主任

大東亞建設調査委員會幹事會（昭. 17. 7. 24.）

出席者：青木、片平、高野、山下、横田、好井各幹事、
石田第二部主査、中村書記長、小野寺庶務主任

協議事項

1. クラ地峡問題に就き協議し本委員會内にクラ運河小委員會を設置し委員に次の諸君を依嘱して研究することに申合せり

委員 青山 士君 池邊稻生君 久保田敬一君
黒田 静夫君 小松雅彦君 鈴木雅次君
福田 秀夫君 山崎匡輔君

2. 本委員會事業の進行方針等に就き協議

3. クラ運河小委員會第1回を7月30日（木曜日）開催

大東亞建設調査委員會クラ運河委員會

（昭. 17. 8. 3.）

出席者：草間委員長、青山、池邊、久保田、黒田、鈴木各委員、山下東亞部長、青木總務部長、小野寺庶務主任

協議事項

1. 草間委員長よりクラ運河委員會設置に就き挨拶ありて協議に入り委員長、幹事及追加委員を次の如く決定

委員長 久保田敬一君 幹事 福田秀夫君 小松雅彦君
追加委員 三浦義男君

2. 黒田委員よりクラ運河開墾計畫に関する調査資料別紙（省略）に就て説明あり意見の交換を行ふ

西 部 支 部 記 事幹事異動

渡邊寅雄君退任 岡田秀憲君新任

滿洲土木學會記事**編輯委員會**（康. 9. 6. 30.）

出席者：町田編輯部長、瀬戸委員外2名、佐藤書記長、濱主事外4名

協議事項

1. 土木滿洲原稿に關する件
2. 編輯委員依嘱の件
3. 優秀論文證銘審査の件
4. 滿洲土木工事便覽編纂委員證銘の件、其他

日本工學會記事**評議員會**（昭. 17. 7. 14.）

一般庶務に關する報告

そ の 他 記 事

土木學會誌第23卷第8號を發行成規の手續を了し會員に配布

入會格轉及會員

(入) 會員

夫男雄 雄一雄司信勇
立武富英理菊政重
木東田藤吉橋谷野下
鈴安長佐末高長松森
郎郎一郎一夫夫郎政
達三靜二忠正太藤
川木出々誠木村田黑
助鈴大佐澤高中町目
鐵了泰重善一信
頭林山村本野尾田藤
鬼小小栗坂多中古武
藏雄藏郎治郎吉雄郎
善虎寅一松三泰利喜
内水井野藤木澤本山
大早岩熊佐鈴富藤丸
雄郎勝人男松一門美
貞一政武二繁宏衛康
部村泉藤藤木川原本
阿中今工佐鈴寺藤松

(入) 會員

也洋夫芳朗博義茂人郎弘男藏男孝平郎郎昇卓
利茂治利茂芳正芳太道十勝文英喜俊克川井
森森關村正小三小柄岩
造郎雄宏夫二下谷訪田口生田見崎川保藤見田內谷
惠大陸次良田旗塚中部信桑降毛田磯大
伸慶石橋田上部村本島田邊德久原枝村永藤田
伊門白高八村渡上塚福梁渡行佐石三高德野原、
准城平黒田石大

(入) 會員

也洋夫芳朗博義茂人郎弘男藏男孝平郎郎昇卓
利茂治利茂芳正芳太道十勝文英喜俊克川井
森森關村正小三小柄岩
造郎雄宏夫二下谷訪田口生田見崎川保藤見田內谷
惠大陸次良田旗塚中部信桑降毛田磯大
伸慶石橋田上部村本島田邊德久原枝村永藤田
伊門白高八村渡上塚福梁渡行佐石三高德野原、
准城平黒田石大

(入) 會員

也洋夫芳朗博義茂人郎弘男藏男孝平郎郎昇卓
利茂治利茂芳正芳太道十勝文英喜俊克川井
森森關村正小三小柄岩
造郎雄宏夫二下谷訪田口生田見崎川保藤見田內谷
惠大陸次良田旗塚中部信桑降毛田磯大
伸慶石橋田上部村本島田邊德久原枝村永藤田
伊門白高八村渡上塚福梁渡行佐石三高德野原、
准城平黒田石大

次夫展已行

男視郎里健彦藏三三雄薰秋博幸路晴敏男宏三

正唯 克重

良敏一千華清與長重松廣雪元正定金

田普田藤田藤原田岡本橋
太伊川佐菅月福松高
高吉安阿小

瀬崎松田谷本津村堂野本山崎藤關村下尾橋
市川末鶴三山栗田藤星山青熊齊尾澤竹長萩古

也洋夫芳朗博義茂人郎弘男藏男孝平郎郎昇卓
利茂治利茂芳正芳太道十勝文英喜俊克川井
森森關村正小三小柄岩
造郎雄宏夫二下谷訪田口生田見崎川保藤見田內谷
惠大陸次良田旗塚中部信桑降毛田磯大
伸慶石橋田上部村本島田邊德久原枝村永藤田
伊門白高八村渡上塚福梁渡行佐石三高德野原、
准城平黒田石大

本 春 但 松 越	多 田 田 原 文	正 良 孝 光 文	道 良 之 吉 雄	道 藤 村 像 神	中 田 英 義 像	莊 一 登 治	真 藤 村 像 藤	牧 水 麻 宗 高	里 谷 生 像 木	大 五 太 光 利	三 彥 芳 像 木	大 五 太 昭 利	三 上 中 毛	本 池 原 利	松 池 信 戶	三 雅 雄 利	本 上 原 田	柳 加 成 戶	瀨 納 成 五	郎 次 真 大	正 良 次 市	部 田 田 島	由 邦 田 島	三 彦 普 租
-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

正 會 員 (轉 格)

鹿 島 邦 夫 富 田 恵 吉

准 會 員 (轉 格)

小 出 功 秋 篠 文 央 金 光 泰 植 藤 原 成 生

土 木 學 會 各 員 數 (昭. 17. 7. 27. 現在)

名譽會員	正會員	准會員	學生會員	特別會員	贊助會員	合計
2	4 240	6 337	1 595	124	25	12 323

正會員 前會長 中川吉造君は昭和 17 年 8 月 1 日薨去せられたり 本會は靈前に弔詞並花輪を呈し恭しく哀悼の意を表したり

正會員 内山新之助君、高橋松之助君、坪井次男君、濱田茂造君の訃報に接す
本會は恭しく哀悼の意を表す

准會員 澤野正壽君、森 忠雄君の訃報に接す 本會は恭しく哀悼の意を表す